

第78回早稲田社会学会大会プログラム

第78回早稲田社会学会大会を下記の要領にて開催いたします。

日時・会場

日時：2026年7月4日（土）11:30～17:00

会場：早稲田大学戸山キャンパス32号館228教室 と Zoomによるオンライン（ハイフレックス開催）

参加費：会員・非会員とも無料

事前登録制：7月1日（水）17:00までに、以下のフォームからご登録ください。

<https://forms.gle/riGvLnvBdApGBPcPA>

大会前日までに参加案内のメールをお送りします。

大会プログラム（以下敬称略）

■ 一般研究報告（11:30～12:00）

報告者：笠原良太（実践女子大学）「高度成長期の産業・地域変容と教育版画運動」

司会：大坪真利子（東洋大学）

■ シンポジウム（13:30～17:00）

テーマ：「社会の危機と社会学の危機2026 災害の新たな局面に対応しうる災害社会学とは」

報告者：

横山智樹（宇都宮大学）「地域社会学をベースにした立場から

（地域と人との関係や地域集団の長期的動向に注目するアプローチ）」

安本真也（東京大学）「社会心理学をベースにした立場から

（災害のコミュニケーションに関わる社会意識の量的把握によるアプローチ）」

山崎真帆（東北学院大学）「文化人類学をベースにした立場から

（エスノグラフィの手法を用いた研究、災害現象の周縁・境界に注目するアプローチ）」

討論者：浦野正樹（早稲田大学名誉教授）

司会：野坂真（青森公立大学）

*総会開催のお知らせ

シンポジウム終了後、総会を開催いたします。会員の方はご出席下さいますようお願いいたします。

*懇親会を予定しています。参加される方は、上記事前登録フォームで申請してください（6月28日まで）。

18:00 より ニュースクール（戸山キャンパス前） 会費 4,000円（予定）、学生割引あり

*不明な点などは、以下までご連絡ください。

早稲田社会学会事務局：socio-office@list.waseda.jp

共催：大規模災害に備える若手減災ネットワーク

早稲田大学総合人文科学研究センター「知の蓄積と活用におけた方法論的研究」部門

以上